2019年度 企業向け

食環境整備 商品開発コンサルティング

竹之内穀類産業株式会社 (鹿児島県鹿児島市)

竹之内穀類産業株式会社は、1940年の創業から大麦・とうもろこし・ 米などの穀類を加工し、鹿児島県内や日本各地に出荷しています。 鹿児島県産大麦を加工した"大麦パウダー"を、健康食材として消費者 向けに販売したいとの要望があり、コンサルティングを行いました。

商品開発

大麦は食物繊維を多く含み、小麦よりも血糖値を抑えられます。大麦に含まれる栄養価値を伝えるためのターゲットやコンセプト、商品の魅せ方を検討。特に、大麦を生かした活用方法を探る為、試作を一緒に何度も行いました。「混ぜる大麦」のネーミングでパウダータイプとつぶタイプの2種を商品化した際に、この活用レシピが生かされました。大麦の栄養価値が評価され、大麦パウダーは学校給食の食材として使われています。







ゆで大麦のスムージー



竹之内穀類産業株式会社



きっかけは 「消費者、生産者、社員に還元したい」

原料を扱う鹿児島県で唯一の穀類加工業者として、主にBtoBへ展開していました。県内で生産者が大事に育てる大麦を「健康価値が注目されている食材として直接消費者に届けたい」そして消費者の声を社員に還元することで「働きがいにつなげたい」。そうした想いから、これまで取り組んでいなかったBtoC展開への挑戦です。その想いを形にするため、栄養面における商品開発のお手伝いをさせていただきました。

